

市民のスポーツ

(敬称略)
【第34回牛深海中公園マラソン大会】(12月2日、牛深市民グラウンド発着) [男子] ●5km…中学1年①柳野宗志(牛深中)②川端京慎(新和中)③竹本純(同)、同2年①梅津圭佑(牛深中)②迫中修平(同)③江良正大(牛深東中)、同3年①竹井卓也(牛深東中)②根岸大輔(牛深中)③馬田亮(牛深東中)、34歳以下①杉本大貴(天草高校)②山下勝(太田町)③榎本大修(天草高校)、35～49歳①松本博樹(志柿町)、50歳代①山下常照(柵宇土町)②山下政敏(本渡町)③田中一郎(河浦町)、60歳代①近藤親芳(下浦町) ●10km…34歳以下②山下良祐(本渡町)、50歳代②原田英介(亀場町)、60歳代③山下茂(牛深町)、70歳代③平野八郎(牛深町)
 [女子] ●5km…中学1年①松下歌歩(牛深中)②濱本楓(新和中)③馬田さゆり(牛深東中)、同2年①矢田亜偉里(牛深中)②戸村優里(牛深東中)③生嶋純子(牛深中)、同3年①平中佑奈(牛深東中)、49歳以下①永野聖美(天草高校)②松永亜弥(同)



宝島の健康 よろず屋

村崎 栄 さん
 (柵本町古江・80歳)

— 毎日の楽しみは？
 柵本に何か特産物ができたらと思うので、いろいろな情報仕入れて農産物の作付けや開発に取り組んでいます。

— 健康の秘訣は？
 畑仕事で汗ばかるとが一番。朝は7時に起きて、午前中に畑仕事をして、昼飯ば食うたら昼寝して、そんなあとちょこっと仕事して。今、思案しとつとが、国道沿いに彼岸花ば植えたらどがんかなと思つとります。何ば作ろうか、あれこれ考えることも健康につながつとかなあつて思つとります。

新春特別企画 宝島クイズ

全問正解した人の中から抽選で50人に、すてきな景品をプレゼントします。皆様のご応募をお待ちしています(応募は本市に住所がある人に限り、1人1通まで)。

【問1】 昨年は、与謝野寛(鉄幹)ら五足の靴一行が天草を訪れてから何周年だったでしょう？

- ①50周年 ②100周年 ③150周年

【問2】 市では昨年、深海町出身の名大関を顕彰し、その関取のドラマ放映を企画しました。名大関とはだれでしょう？

- ①栃光 ②魁皇 ③千代大海

【問3】 平成12年3月に就航した天草エアラインの「ダッシュ8」の搭乗者数は昨年6月、何万人を突破したでしょう？

- ①10万人 ②30万人 ③60万人

【問い合わせ先】 本庁・秘書課広報広聴係(内線1208)

■景品…①松山便往復航空券=1人②福岡便往復航空券=2人③熊本便往復航空券=2人〔以上天草エアライン提供〕④ボンカン5kg=7人〔JA本渡五和提供〕⑤デコボン3kg=2人⑥ボンカン5kg=5人〔以上JAあまくさ提供〕⑦五多幸すとらっぷ=6人〔有明町商工会提供〕⑧シモン芋製品セット=5人〔柵くらたけ提供〕⑨へのかっぱストラップ=3人〔柵本まちづくり協議会提供〕⑩特産品詰め合わせ=7人〔市物産振興協会提供〕⑪湯のみ=10人。

■応募方法…ハガキにクイズの答え(3問とも)、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だより天草へのご意見・ご感想を記入し、1月11日(金)(必着)までに、〒863-8631(住所記載不要)天草市役所・秘書課へ郵送してください。なお、当選者は2月1日号の市政だより天草に掲載します。

みんなの



広場

「天草フェア」が1月12日(土)から2月29日(金)まで、JAL

熊本県福岡事務所発
ほっと情報便
 熊本県福岡事務所 ☎092-737-1313

20のゆびと〜まれ



祝いのみこしを担いだあお組の皆さん

子どもたちを見守り続けて50年

本渡はまゆう保育園

本渡はまゆう保育園(横山隆弘園長・全園児180人)は11月1日、創立50周年を迎えました。この日は毎年、子どもたちがみこしを担いでお祝いしていますが、今年は50周年を記念して、みこしのほか、紅白まんじゅうを配ったり、赤飯を食べたりしました。

園では、子どもたちの思いやりと感謝の心を育てるとともに、基本的な生活習慣を身につけてもらおうとさまざまな取り組みを行っています。来年度は、食育にも力を入れ、お米やイモなどの作物の成長過程を年間を通して見学し、「食」の大切さを伝えたいと思います。

明けましておめでとうございませう。今年も、よろしくお願ひします。



天草ランチ

「天草フェア」が1月12日(土)から2月29日(金)まで、JAL

今年と同フェアにあわせて、「天草の物産展」が1月

河浦高校(中園俊郎校長・全校生徒170人)は、「地域に信頼され、生徒が誇りに思う、特色ある学校に

ンクール熊本支部予選金賞受賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞受賞(弁論部門)、日本学校農業クラブ全国大会出場などの実績を残しています。また、地元の子供たちとの触れ合いや地域への草花の配付など、地域とのつながりを深めています。11月16日(土)には、文化祭「秋華祭」を開催。生徒が実習で作ったシクラメンやネットメロン等の販売などを行いました。



多くの人でにぎわった「秋華祭」

地域に信頼され、生徒が誇りに思う、特色ある学校に

賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞受賞(弁論部門)、日本学校農業クラブ全国大会出場などの実績を残しています。また、地元の子供たちとの触れ合いや地域への草花の配付など、地域とのつながりを深めています。11月16日(土)には、文化祭「秋華祭」を開催。生徒が実習で作ったシクラメンやネットメロン等の販売などを行いました。

ンクール熊本支部予選金賞受賞、全国高等学校総合文化祭文化連盟賞受賞(弁論部門)、日本学校農業クラブ全国大会出場などの実績を残しています。また、地元の子供たちとの触れ合いや地域への草花の配付など、地域とのつながりを深めています。11月16日(土)には、文化祭「秋華祭」を開催。生徒が実習で作ったシクラメンやネットメロン等の販売などを行いました。



上位入賞を果たした「はつらつ肥後っ子一輪車大会」

高い目標を持って、努力を楽しむ南っ子

下田南小学校

下田南小学校(上田史雄校長・全校児童13人)の子どもたちは、「やさしい行動、何事にも集中、最後まであきらめない南っ子！」の児童会スローガンのもと、各活動に取り組んでいます。

部活動ではシーズンごとに、水泳や陸上、音楽などに励んでおり、中でも、1年生から全員で活動する一輪車競技は下田南小の伝統となっています。今年度も7月にKKウイングで開催された「はつらつ肥後っ子一輪車大会」に出場し、各種目ともに上位入賞。9月に行われた下田南総合運動会では、夏休みから高学年が中心となって作り上げた「一輪車アトラクション」ですばらしい演技を披露することができました。

ぼくのわたしの学校生活 自慢